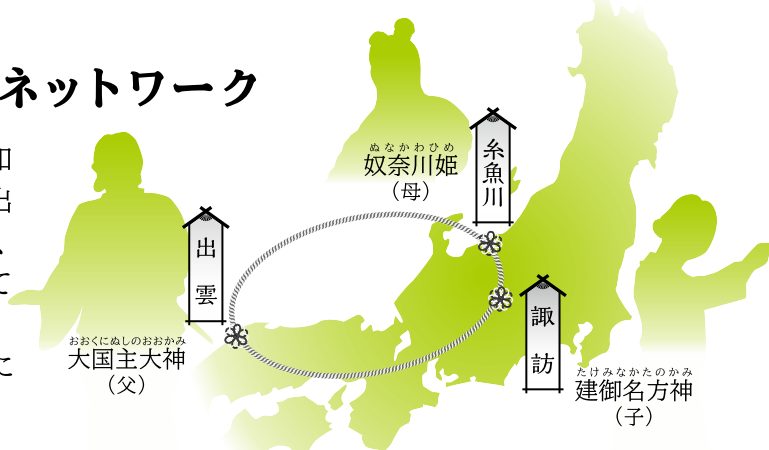


神話の縁結び かみがたりネットワーク

「神話の縁結び かみがたりネットワーク」とは、令和元年度から奴奈川姫（糸魚川市）と大国主大神（出雲市）、建御名方神（諏訪市）ゆかりの3市が連携し、神話のご縁を活かした交流人口の拡大を目的として設立された団体です。

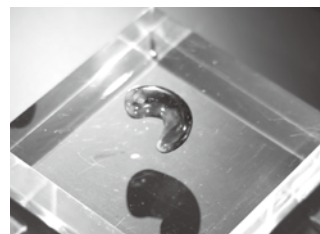
設立以降、約5年ぶりとなる本市での総会開催に合わせて記念の展示と講演会が開催されました。



約2000年ぶりに故郷へ「出雲大社のヒスイ製勾玉（複製）展示」

4月6日から5月12日までの間、長者ケ原考古館にて出雲大社のヒスイ製勾玉（複製）が展示されました。

展示された勾玉は、弥生時代に糸魚川産ヒスイで作られ出雲大社本殿の東に位置する真名井遺跡から出土したものの複製です。



ヒスイ製勾玉（複製）

4/10(水) 神話の縁で3市が集う「記念講演会」



（左から）米田市長、飯塚俊之出雲市長、金子ゆかり諏訪市長

奴奈川姫に関係のある「糸魚川けんか祭り」の開催に合わせて記念講演会が開催されました。

米田市長は「糸魚川にとって4月10日は節目の大切な日。奴奈川姫の関係する祭りをぜひ見ていただきたいと思い、本日開催した。さらに3市の交流が盛んになるように」と話しました。

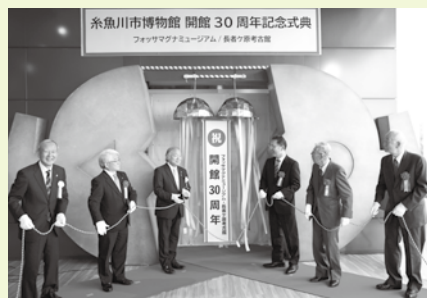
オープニングアトラクションとして「奴奈川姫を歌う会」が歌劇を披露し、講演は土田孝雄さん（郷土史家）と川崎日香渥さん（日本画家）のお二人が講師を務めました。

問合せ 商工観光課 交流観光係 ☎552-1511

4/21(日) フォッサマグナミュージアム・長者ケ原考古館 30周年記念行事

フォッサマグナミュージアムと長者ケ原考古館が、今年で開館30周年を迎えることを記念して、記念式典と記念講演会が実施されました。

記念式典には多くの来賓が訪れました。米田市長は挨拶の中で博物館をパソコンに例え「ソフトがなければパソコンは動かない。博物館におけるソフトは知識を持った誇れる学芸員たち。今後の活動にも期待してほしい」と話しました。



記念式典でのくす玉割りの様子



竹之内館長による記念講演

記念講演会では、フォッサマグナミュージアムの竹之内館長と宮島元館長が講師を務め、多くの観客が詰めかけました。講演では開館から博物館を支えたお二人の視点で、これまでの博物館の歴史を振り返りました。

6/30(日)まで フォッサマグナミュージアムにて 30周年記念特別展（見学無料）を開催中！

問合せ フォッサマグナミュージアム ☎553-1880